

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

平成 30 年度 第 2 回常務理事会 議事録

開催日時：平成 30 年 7 月 13 日（金）午後 6：30 から

開催場所：技師会事務所

出席者：浅野、長谷部、森、川合、渡邊、澤野、高崎、後藤

欠席者：佐藤、柴

議長：浅野敦会長

議事録：後藤庶務部長

【各種連絡事項】

議長：浅野敦会長により進行された。

【庶務部長より】

1. 一般社団法人 岐阜県病院協会より資料送付についての報告

「多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会」に係る後援名義に関して、これを了承する回答があった。（後藤庶務部長）

2. 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会より資料送付についての報告

①平成 30 年 5 月締め分。会費集金処理ができたとのお知らせがあった。

送金内訳 平成 30 年度会費 10,000 円×15 名=150,000 円 平成 30 年度入会金 500 円×12 名=6,000 円 送金合計額 156,000 円 6 月 29 日に指定口座への振り込みが完了した。（後藤庶務部長）

②自然災害による被災会員に対する共済金等の支給申請手続き等について

「災害共済金の支給及び会費減免に関する細則」と「被災会員」届出用紙、「会費減免申請書」が届いた。（後藤庶務部長）

今回は豪雨があり岐阜県においての状況を調査した。被害が大きいのと思われる飛騨、東濃、中濃地区に関しては全施設電話連絡をして確認、それ以外の地区には一斉メールを行った。会員の被災状況に関しては、（下呂市立金山病院）副会長の長谷部さんと（関中央病院）佐藤さん宅の床下浸水があったため、被災の届出を行ってもらう。岐阜県の現状は、避難所が 1 か所設置してあり 9 名ほどの方が避難されている。この中には会員はいない。日臨技にも報告済。この「自然災害による被災会員に対する共済金等の支給申請手続き等」の資料に関しては HP にもアップしてあるので、被災した会員がいた場合 HP の資料から手続きをしてほしい。（浅野会長）

③検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の受講促進のお願いについて

検体採取等に関する厚生労働省指定講習会 平成 30 年修了者内訳（H30. 6. 27 時点）岐阜県で

は、平成 30 年修了者は 13 人。平成 29 年までの修了者は 645 人。修了者合計 658 人。会員数が 859 人のため修了率は 76.6%。未修了者は 201 人となっている。(後藤庶務部長)

名古屋開催の講習会に関して、今年度は 7 月と 9 月の開催。来年度は 1 回のみ予定。今年度と来年度の新卒者が対象になるため、対象者には受講の薦めをお願いします。修了率が 76.6% に関しては、自宅会員や定年間際の会員が多いと思われる。今後、伸びに関しては期待できないが案内は引き続きしていきたい。(浅野会長)

④平成 30 年定期総会成立のお礼について

平成 30 年定期総会成立が成立された。平成 30 年度岐阜県の都道府県別総会出席率は、総会構成会員数は 831 人。受領数(電磁) 341。受領数(書面) 168。受領数(合計) 509。受領率 61.25%。平成 29 年度受領率は 58.32%で前年度より+2.93%だった。(後藤庶務部長)

受領率は 67%を超えるようにしていきたい。票の緑(67%以上)と青(50%以上)の違いは、日臨技から会員一人当たり返ってくる金額が変わるとい点と定款の変更など総会議案によっては総会出席が総正会員の半数以上であって、総正会員の議決権の 2/3 以上の議決が必要にもなるため 67%以上を目指していきたい。そのため、手続きの案内を引き続きしていきたい。(浅野会長)

⑤平成 30 年度各賞受賞者について

平成 30 年度各賞受賞者について資料が届いた。(後藤庶務部長)

3. 一般社団法人 三重県臨床衛生検査技師会より資料送付についての報告

三重県臨床衛生検査技師会より新役員体制の連絡があった。当会も日臨技、三重県臨床衛生検査技師会等近隣団体には新役員体制の連絡を行っている。(後藤庶務部長)

4. 岐阜県臨床衛生検査技師会より連絡

①会議等による技師会事務所使用の申し込み方法変更について

今後、会員が事務所を使用する場合に限り、事務所使用願の提出は省略することとなった。(後藤庶務部長)

もともとは、外部の方が使用する際のために事務所使用願を作成した。そのため、今後会員が事務所を使用する場合に限り、事務所使用願の提出は省略することとした。(浅野会長)

②平成 30 年度 災害対応能力向上研修会の案内について

平成 30 年 9 月 16 日(日)に災害対応能力向上研修会が行われる。HPにもアップしてあるが、募集定員に迫ってきている。今回の豪雨の事もあるので参加できたらよいと思う。今回の豪雨で技師会として感じたことは、被災状況等の確認が大変だった。日臨技の会員や施設への一斉メールはリアルタイムで送られるのではなく、日が変わったタイミングで送られるため時間差がある。

また、会員や施設の方が速やかに見るかどうかの問題もあるので今後検討していきたい。
今回、研修会も豪雨のため中止になった。災害による研修会中止等の対応策も学術中心で今後検討していきたいと思う。(浅野会長)
次回の理事会で検討を予定している。(渡邊学術部長)

③平成 30 年度 日臨技中部圏支部長幹事会報告について

日臨技中部圏支部長幹事会が開催された (H30. 6. 30)

支部長：山本 幸治 (三重県会長)

副支部長：浅野 敦 (岐阜県会長)

学術部長；中根 生弥 (愛知県会長)

・平成 30 支部研修会もおおむね日程は決まっている。

輸血・細胞治療部門：10 月 6～7 日 愛知県担当

病理・細胞部門：12 月 22～23 日 富山県担当

検査総合部門：研修会開催なし

遺伝子・染色体部門 富山県担当 (会場は名古屋)

臨床生理部門：2 月 9～10 日 愛知県担当

臨床血液部門：12 月 8～9 日 富山県担当

臨床一般部門：1 月 12～13 日 愛知県担当

臨床微生物部門：11 月 3～4 日 石川県担当

生物化学分析部門：12 月 8～9 日 岐阜県担当 岐阜大学サテライトキャンパス

岐阜県が担当になっているのは、生物化学分析部門のみ

部門長に連絡してほしいが、今までは研修会を行うにあたって挨拶は各県の会長が行うとなっていたが、支部長に連絡をして都合がつけば参加するということだったので、希望があれば中部圏の部門長を通し支部長に参加のお願いをしていただくと良い。

・中部圏支部医学検査学会の一般演題目標数は 120 題だが、6/30 での状況は 105 題にとどまっているためエントリーが 7 月 7 日まで延長された。各協力してもらえそうな施設には連絡をした。血液部門は岐北厚生病院から 1 題。生理部門は大垣市民病院から 1 題。免疫部門 1 題。の 3 題が追加エントリーされた。そのため岐阜県は 9 題のエントリーが 12 題のエントリーに増加した。協力ありがとうございました。

・懇親会に関しては各県から代表してカラオケ大会を行うこととなった。岐阜県からも一人選出しなければならない。次回の理事会でも検討する。また、各県の名産品 (5,000 円相当) を持ち寄りじゃんけんゲームも予定されている。岐阜県から何かないか？さるぼぼセットや地酒の案も出たが次回の理事会でも検討する。

・来年度参議院議員選挙がある。日衛協から、小川眞史氏 (元 SRL 取締役社長) が、今後自民党の公認を取り、立候補を予定している。前回の宮島会長の時には日衛協には支援していただいたので、今度は日臨技の方が支援するようになる。各県まわりは何かのイベントなどを利用し挨拶

をされると思う。

- ・ 次回の幹事会は 11 月 23 日（金）浅野会長が出席する予定
- ・ 日臨技報告の支部研修会について：中部圏会計収支については 154,000 円の黒字を出している研修会もある。赤字は良くないが、154,000 円の黒字は出しすぎなので、企画する場合は、企画内容と予算立てをしっかりとするようという事だった。展示共催に関しては現在少なくなっているが、行ってもよいし行わなくてもよい。広告に関しても同様。輸血に関しては伝達講習会を行っていたが今年度で終了。輸血の来年度からの支部研修会内容は検討事項。
- ・ 日臨技報告の検体採取等に関する厚生労働省指定講習会について：実務委員は各県当番制。次回 9 月は岐阜県の当番。浅野会長と兼子前会長は実務委員での参加が決まっている。あと一人参加が決まっていない場合は声掛けをする。
- ・ 他、日臨技報告に関しては「認知症対応力向上講習会事業」や「都道府県技師会ニューリーダー育成講習会」について岐臨技からの説明を行った。
- ・ 中部圏の学会のテーマは「飛躍」なのに対し、今年度の北日本支部のメインテーマが「挑戦と飛躍」とテーマがかぶっている。（浅野会長）

5. 県看護協会より資料送付についての報告

県看護協会より「多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会」の後援について承諾の回答があった。（浅野会長）

6. 県庁より資料送付についての報告

「第 47 回医療功労賞」候補者の推薦と協力をお願いについて

表彰対象者は、1) 困難な環境下で働いている医療関係者、各地の専門医療施設で献身的な取り組みをしている人。2) 国内外で地域住民の支えとなる健康増進・疾病予防、治療をはじめ、障害を持った方や高齢者、子どもが安心して暮らせるような活動を行っている医療従事者など。表彰は、各都道府県及び海外医療活動団体より中央選考委員会に推薦された人の中から 10 名以内。とハードルは高い。理事会でも検討はするが、岐臨技では該当なしという方向で返答をする。（浅野会長）

7. 岐阜県薬剤師会より資料送付についての報告

岐阜県薬剤師会より「多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会」の後援について承諾の回答があった。（後藤庶務部長）

8. 関市役所より資料送付についての報告

平成 30 年度市政功労者等の候補者の推薦について

中濃地区の理事や高崎広報宣伝部長と確認した結果、提出期限が 7 月 2 日という事もあり該当者なしとして回答をした。（浅野会長）

【岐阜地区より】

岐阜市民健康まつりについて

昨日、1回目の岐阜市民健康まつりの会議を行った。次回の理事会までには、企画書や予算書を準備する予定。(森副会長)

【西濃地区より】

大垣市「市民の健康広場」について

平成30年10月21日(日)に行われるための準備会議が7月11日に行われる。次回の理事会の時に西濃地区の報告として、予算書と企画書等を提示する事となっている。(浅野会長)

【飛騨地区より】

1. 高山市健康祭りについて

9月23日に開催される。実行委員として長谷部副会長、松本理事、熊崎理事がワーキングメンバーとなった。検査項目は、骨密度検査、物忘れ相談プログラム検査。松本理事が代表で会議に出席している。詳細については次回に企画書、予算書を提出する。(長谷部副会長)

2. 平成31年3月31日に予定されている第57回岐阜県医学検査学会について

地区理事3名と実行委員長は下呂温泉病院の藤木さんをお願いしている。地区理事3名と藤木さんと集まり4人で会議を行った。

内容報告：場所：事務局が下呂温泉病院のため、高山文化センターから萩原の星雲会館に変更された。

時間：9時受付開始、9時半開始。16時終了予定。

学会長：高山日赤病院技師長 黒木さん

実行委員長：下呂温泉病院副技師長 藤木さん

事務局長：下呂温泉病院 熊崎理事

教育講演：下呂温泉病院院長 山森先生 講演内容は、褥瘡関連からチーム医療の話の予定している。

市民公開講座：あかうめ音楽教室 赤梅尚子 タイトル(仮)：音楽と心の健康について

・講師料についてはどのような規定になっているか？(長谷部副会長)

・上限は5万円で要相談となる。(浅野会長)

・先日の会議では3万円でお願いしたいとなった。(長谷部副会長)

・県内の技師会員や医師など規定はあるが規定に該当しない方に関しては、年齢や功績を加味して検討をするが、実行委員の会議で3万円と考えているのであればそれで良いと思う。

あとは、ご本人さんとの交渉次第。(浅野会長)

・実行委員等詳細は次回理事会で予算書、企画書を提出する。

・物忘れ相談プログラム検査に関しては日臨技から借りる事になると思うが、既定の申請書

があり、岐臨技会長のサインも必要である。さらに非常に貸出希望が多いため9月の貸し出しは厳しいかもしれない。借りられない場合は日本光電に有償で借りる事になると思う。日臨技は貸出無料。(浅野会長)

・詳細は松本理事に確認する。(長谷部副会長)

【中濃地区より】

1. 高崎広報宣伝部長と検討し11月18日に岐阜医療科学大学において、秋季拡大研修会を行うこととなった。内容に関してはまだ報告できることはないが、部門としては、病理と遺伝子を中心に行う予定。ランチョンセミナーは遺伝子を予定している。市民公開講座に関しては検討中。(川合会計部長)

・4月からゲノム医療のスタートという事もあり、ゲノム(遺伝子)に関連する内容をリクエストした。遺伝子の講師に関しては、認定遺伝カウンセラーの大瀬戸久美子さんを選出し了解も得ている。病理に関しては日高さんが検討している。(浅野会長)

【東濃地区より】

1. 議題なし。

【学術部より】

1. 新しい体制になり学術部に西美濃厚生病院の棚橋さんが入った。これまでは、各病院施設のPCを用いることもありましたが、セキュリティ的な問題などで、病院施設のPC環境を使用続けるのは困難な状況となっております。また、現在使用中の岐臨技ノート型PC(黒・白)の不具合も生じている状況であります。つきましては、現在、学術部システム担当(棚橋さん)の使用目的と岐臨技研修会での使用目的で、ノート型PCとPocket WiFiの見積書を次回の理事会の議題に提出いたします。(渡邊学術部長)
2. 平成30年度新人サポート研修会 学術部報告と決算書について報告(渡邊学術部長)
3. 岐阜県総合医療センターの森(晴雄)さんから、9月1日(土)に岐阜での超音波研修会の開催にあたり岐臨技へ後援の協力要請があった。次回の理事会で図るべきだが、資料の配布の関係で期日がないため常務理事会での了承を得たい。(浅野会長)
以上了承された。
4. 日臨技中部圏支部臨床微生物部門研修会について
・11月3~4日(土祝日・日)に金沢において日臨技中部圏支部臨床微生物部門研修会が開催される。案内が届いている。また、HPに掲載もされている。(渡邊学術部長)
5. 平成29・30年度認知症対応力向上講習会Bについて
・Aは企画者の講習会。Bは各県の講習会になる。
・開催日時:平成30年7月29日(日)
・現在は10名の参加申し込みがある。(岐阜県7名。他県3名。)カリキュラムは計500

分あり、1日での開催になった。運営は須田病院の佐々木さん。参加費は4,000円。(森副会長)

6. 多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会について

・日本赤十字病院の武藤さんが中心となって進められている。「検査説明相談ができる臨床検査技師育成事業」の継承事業となる。現在、実施要項を準備している。今回の常務理事会の承諾を得て実施要項、各技師長への趣旨説明書、募集要項、申込書、受講承諾書などを7月20日分で発送する。この講習会は、「検査説明相談ができる臨床検査技師育成」事業と同様に施設に必ず還元することとなっており、また、受講資格は「検体採取等に関する厚生労働省指定講習会」の受講修了者に受講資格がある。(森副会長)

・企画書、予算書に問題はないか？(浅野会長)

・【座学、実技】認知症患者に対するコミュニケーション 講師名 佐々木 昭光 先生
所属 生仁会 須田病院 検査部

【座学】知っておくべき薬理 講師名 石原祥史 先生
所属 岐阜赤十字病院 薬剤師

【座学、実技】多職種連携のためのコミュニケーション 講師名 山田逸枝 先生
所属 アボットジャパン株式会社

【座学】知っておくべき食事療法 講師名 岩崎文江 先生
所属 大垣市民病院 栄養管理部

【座学、実技】知っておくべきベッドサイド機器管理 講師名 梅染佳記 先生
所属 岐阜赤十字病院 臨床工学士

【座学、実技】患者心理と家族とのコミュニケーション 講師名 荒引 真由美 先生
所属 岐阜赤十字病院 看護部長

【座学、実技】知っておくべき患者移送技術 講師名 大野 種子 先生
所属 岐阜赤十字病院 看護副部長

2日間で患者の身近での検査業務がより安心安全に行えるような内容が学べる研修会になっていると思う。参加費も1,000円と参加しやすい額になっている。(森副会長)

・日臨技への企画書には受講料が0円となっているが・・・(浅野会長)

・当初は資料代を徴収しない予定だった。決算書で説明・修正する(森副会長)

・当初配布資料等に関しては考慮していなかったが、施設に還元してもらうためにも受講者に対して資料は必要と思い、資料代として受講料1,000円と変更になった。以上に関して問題はないか？(浅野会長)

以上了承された。

・了承されたため今月の定期便で発送する。(浅野会長)

7. 平成30年度 第34回臨床血液部門研修会について

・12月8～9日(土日)に富山県民共生センターで開催される。案内はHPに掲載されている。(渡邊学術部長)

8. 11月開催の中部圏支部医学検査学会の座長の推薦依頼について

- ・座長の推薦依頼について、3名は決定したが、あと3名が決定していない。改めて各部門長に相談する。締め切りは20日まで。各部門長への締め切りは17日としている。返事が着ていない部門は、生理（腹部エコー、心エコーで2人）と微生物。（渡邊学術部長）

【精度管理事業部より】

1. 議題なし

【組織調査部より】

1. 「検査と健康展」の日程が決定した。12月2日（日）関市のいきいきフェスタ内で開催する。各部門には案内済ではあるが、返答は7月末日の締め切りですが、現在のところ担当者等の詳細が届いていない状況。「物忘れプログラム検査」を使用するため日臨技に申請をする。（澤野組織調査部長）
2. 11月17日に大垣市（岐阜経済大学）で11月3日に岐阜市（岐阜県の保健課と合同）で行われるHIVの啓発について、担当者の連絡をお願いします。（澤野組織調査部長）
 - ・11月17日の岐阜経済大学に関しては、毎年西濃地区が担当して行っているの、今回も西濃地区から担当を出す予定。11月3日に関しては毎年岐阜地区で担当をしているので、岐阜地区をお願いします。（浅野会長）
 - ・何人ほど必要か？（森副会長）
 - ・2～3人ほど。一度清水さんに確認を！（浅野会長）

【広報宣伝部より】

1. 平成30年の会報誌の発行について
 - ・第57号は準備中。毎号の記事についてテーマは選出してある。また、新人技師紹介コーナーなど新しい企画も今月号から掲載予定。他に新しい企画があれば提案をお願いします。新人サポートセミナーの記事に関しては帖佐先生から森川先生（血液部門・木澤記念）に変更になった。施設紹介は休載になる。第58回中部圏学会進捗も掲載する。（高崎宣伝部長）

【渉外部より】

1. 6月10日総会で承認された公益目的支出計画実施報告書を6月16日に岐阜県へ電子申請した。現在は訂正等の確認待ちです。（浅野会長）
2. 7月6日に法務局へ理事変更の書類を提出した。議事録等の作成に時間を有し6月中の申請ができなかったため、現在法務局の連絡待ちです。法務局への理事変更の申請が7月に入ってしまったので、高額ではないが罰則（罰金）が発生する。今回の件を考えると、総会の日程を早めた方がよいかもしれない。総会が終わって理事会で役員を決定し書類を作成

しているので6月初旬に総会を開くとか、6月初旬に総会を開いたその後に理事会を開き最低限の役員の選出をするなど今後対策を検討する。(浅野会長)

【会計部より】

1. 5月までの決算表が出ているので前月と比べて変動がある項目のみ説明をする。
 - ・収入に関して
賛助会員会費が300,000円入った。
事業収益が新人サポート研修会で80,600円、春季拡大研修会で120,000円。
経常収益計は809,638円
 - ・支出に関して
部門研修会(血液・病理)、新人サポート研修会、役員推薦選挙管理、春季拡大研修会関連等があり、日当64,000円、旅費交通費93,440円、食事費192,260円
消耗付器備品費53,500円
新人サポート研修会の製本費212,220円
租税公課として固定資産・都市計画税57,200円
 - ・法人会計で日当20,000円、交通費66,650円、食卓費10,960円があったが、微生物研修会で熊本から外部講師をお願いした費用です。
 - ・5月の支出(経常費用計)が1,225,299円、収益との差額が-415,661円、残高7,154,613円会計確認もしており適切に処理されていた。(川合会計部長)

【その他】

1. コスタ岐阜県庁前管理組合題26期第2回理事会について
 - ・6月26日(火)にコスタ岐阜県庁前管理組合題26期第2回理事会が開催された。
 - ・共用部の日常清掃について:管理業務受諾者より、マンション共用部の庭(広場)の雑草の駆除、蜘蛛の巣、鳥の巣の駆除の実施の要望が入居者より寄せられているとの報告がなされた。現在、管理委託契約内の清掃はエントランスホール、エレベーターホール、階段・踊り場の床面清掃及び、共用扉のちり払い・拭き掃除を毎月、エントランスポーチ、エントランスアプローチの床清掃を2か月に1回実施しているが、要望のあったマンション共用部の庭の雑草の駆除、蜘蛛の巣や鳥の巣の駆除はこれまで行っていないとの説明がなされた。このような日常清掃を毎月実施した場合どれくらいの費用がかかるのか、また、マンション共用部の庭(広場)の雑草の駆除などをスポットで年に1回程度行う場合はどれくらいの費用が発生するのか、それぞれ見積もりを取得して検討を進めることとした。
 - ・管理費未納者に対する「入金勧奨」のショートメッセージサービスの導入について:管理業務受諾者より、1か月未納者に対して電話で行っている入金勧奨業務に関して、携帯電話番号の届け出を頂いている方に対しては電話連絡に併せて、ショートメッセージを利用した「お知らせ」を送信する旨報告がなされ、本会にてこれを確認了承した。

・長期滞納者に対する督促について：管理業務者より、前回理事会で確認された2名の管理費等の長期滞納者に対する内容証明を送達する件について、弁護士事務所への依頼書面をもとに、1件につき5,000円(税別)の費用が発生する旨の説明がなされた。本会で検討した結果、手続きを進める旨確認がなされた。

・エレベーターの補修について：管理業務受諾者より、5/25のエレベーター点検の際、指摘事項があげられており、今後の法定検査の是正項目にあたる部品の交換が必要との説明がなされた。これについて検討した結果、日々利用するものであり、マンションの資産評価にも係る付帯設備であるため幸治を実施することとした。なお、工事費用見積もりについては、あらためて管理業務受諾者より理事長に提出し確認後工事を行うこととした。

以上がコスト岐阜県庁前管理組合題26期第2回理事会の内容です。(後藤庶務部長)

2. 中濃地区担当で進めている第58回中部圏支部医学検査学会について

・実行委員であった、理事・地区理事が交代となったため実行委員を選出しなおした。また、テーマに関しては今年度の北日本支部のメインテーマが「挑戦と飛躍」という事だったが、「飛躍」で良いか？中部圏の学会のテーマは「飛躍」で変更はしない。

・日時：平成31年10月12日(土)、13日(日)

・場所：長良川国際会議場(懇親会：都ホテル)

・学会長：浅野 敦(大垣市民病院)

・副学会長：長谷部 正仁(下呂市立金山病院)、森 さゆり(岐阜清流病院)

・実行委員：高崎 昭彦(岐阜医療科学大学)

・事務局長：乙訓 貴之(岐阜医療科学大学)

・実行委員 学術担当：渡邊 宣典(岐北厚生病院)

会場担当：川合 直樹(可児とうのう病院)

展示担当：中村 孝博(鷺見病院)

オブザーバー；兼子 徹(澤田病院)

(高崎宣伝部長)

以上確認了承した。

・実行委員会は8月上旬。メンバーに候補日を挙げてもらい日にちを決める。場所は中濃地区。事務局の乙訓さんがメールアドレスを集めて一斉送信で連絡を取り合う。(高崎宣伝部長)

・第57回中部圏支部医学検査学会(三重)のプログラム集に入る次回予告に関して作成してきた。写真に関しては以前申請をして許可を取ったもの。(高崎宣伝部長)

・写真は関の写真。岐阜市開催のため岐阜市のイメージの方が好ましい。例えば、長良川、岐阜城、駅前の織田信長像が定番。(浅野会長)

・岐阜市で写真の申請も検討する。(高崎宣伝部長)


・会場の視察について、学会役員が決定したこともあり、再度会場視察を行いたい。(浅野会

長)

- ・ 次回の会議までに担当者毎のスケジュールも作成する。(高崎宣伝部長)

以上

議長 浅野 敦 

議事録署名人 森 下り 

議事録署名人 長谷部 正仁 

